

第3章

目標を実現するための施策

1 重点地区の方針と具体的な施策

(1) 重点地区の方針

民間活力を取り入れながら、効率的かつ効果的に事業を進めるため、重点地区特有の現状と課題を整理した上で、各地区の整備方針を設定し、目標の実現に向けた具体的な施策を進める。

まちづくりの方針

方針①

安心して、健康で、快適に暮らせるまち

方針②

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

方針③

新たな魅力を創出し、人々が交流するまち

重点地区の方針

市役所周辺地区

真締川の東側に位置し、行政や商業施設、子育て世代や高齢者の交流施設が集積している立地を活かし、市庁舎や旧山口井筒屋宇部店の整備を核として、子ども・若者・高齢者など多世代が交流する、にぎわい創出の拠点づくりを進める。また、公園や道路、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を創出する。

中央町地区

宇部新川駅や臨海工業地域に隣接した立地を活かし、Society5.0時代に向けて、5Gなどを活用し、うべ産業共創イノベーションセンター志や宇部SDGs推進センターを拠点に新たな挑戦ができるビジネス環境づくりを進める。また、飲食の充実や職住近接の住環境づくりを進める（地域再生計画、宇部多世代共働交流まちづくり基本計画推進中）。

宇部新川駅周辺地区

宇部新川駅や駅前広場があり、国の重要文化財である渡辺翁記念会館等の文化施設も集積している立地を活かし、市の玄関口としての魅力ある機能や空間の整備により、まちに人を呼び込み、多くの交流や文化・経済活動が行われるよう、にぎわいの創出を図る。また、土地の高度利用により、宿泊や業務機能の誘致を推進する。

(2) 重点地区の課題と具体的施策

《市役所周辺地区の現状と課題》

【居住人口の拡大】

◇：強み ◆：弱み

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◇市役所を中心に行政、医療、商業、金融等の多様な機能が集積している ◆中心市街地全体の高齢化率34.4%に対し、特に新天町二丁目では高齢化率が51.2%と高い 	<ul style="list-style-type: none"> ○商業・業務と居住の混在したまちづくりを進める必要がある ○若者から高齢者まで住んで楽しい居住空間づくりが必要である

【商業・業務の活力拡大】

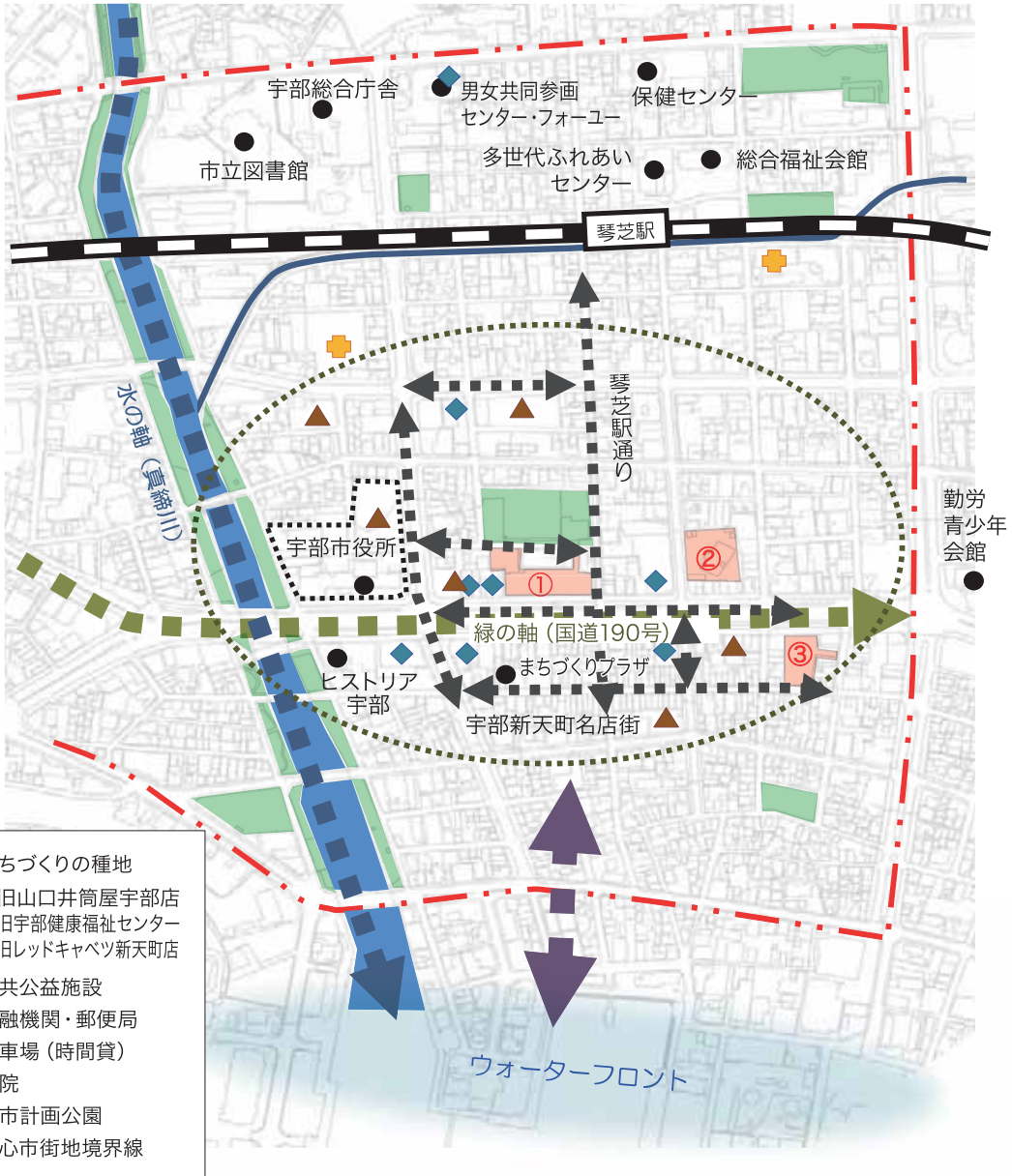
主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆空き店舗等が増加し、商店街が衰退している ◆山口井筒屋宇部店、レッドキャベツ新天町店が相次ぎ閉店し、買い物難民の増加が懸念される ◆市民アンケートでは「子育て支援施設や教育施設の充実」「イベントや催事の充実」などについて、現在の満足度が低く、今後の重要度は高い結果となっている ◇市民アンケートでは「医療施設や福祉施設の充実」「まちなかの景観の充実」などについて、現在の満足度、今後の重要度が共に高い結果となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療施設・福祉施設の充実やまちなかの良好な景観形成に対するニーズが高いため、本市の強みとして、より一層の充実が必要である ○食料品や日用品等の物販店やカフェ等の飲食店の誘致が必要である ○空き店舗等の解消が必要である

【交流機能強化によるにぎわい創出】

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◇市役所本庁舎は現在建替え中で、1期庁舎の完成は令和3年度(2021年度)の予定である ◆総合福祉会館や地区に隣接する勤労青少年会館など、公共公益施設の老朽化が進んでいる ◆低未利用地が散在し、その大半が小規模な平面駐車場である ◇真締川公園や常盤通り、新天町名店街などガーデンシティうべを目指した取組を進めている ◇図書館は、子どもから高齢者まで年間を通じて多くの利用があり、イベントの集客力も高いが、利用者が固定化している 	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した公共公益施設の更新や統廃合が必要である ○土地の有効活用が必要である ○子育て支援施設や教育施設の充実、イベント開催などのニーズが高く、さらなる充実が必要である ○環境、健康、子育て支援など、課題解決型図書館としてのイベントの充実が必要である

市役所周辺地区

【位置図】



地区の方針と施策



持続可能な開発目標(SDGs)の17ゴールのうちの関連する目標

真綿川の東側に位置し、行政や商業施設、子育て世代や高齢者の交流施設が集積している立地を活かし、市庁舎や旧山口井筒屋宇部店の整備を核として、子ども・若者・高齢者など多世代が交流する、にぎわい創出の拠点づくりを進める。また、公園や道路、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を創出する。

安心して、健康で、快適にくらせるまち

- ①市民協働のまちづくりの拠点・防災拠点として、市庁舎の建替えを行うとともに、デジタル市役所の構築並びに新庁舎広場を整備する
- ②真綿川公園や常盤通りなど、市役所周辺の公園や道路の歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を整備する
- ③商業機能の低下した新天町名店街の街区のあり方を見直し、共同住宅や医療・福祉サービスの複合ビルを整備する
- ④空き家の解体費助成や建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額の助成により、まちなかへの居住を促進する(全域の施策に再掲)



商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ①旧山口井筒屋宇部店の整備や商店街の空き店舗等を活用し、若者の集うカフェや魅力的な店舗を誘致する
- ②集客施設等の利便性向上のために利用しやすい駐車場を配置する
- ③新天町・常盤通り・琴芝駅通り等の中心市街地内にある商店街の販売促進やファサード整備等の店舗リニューアルを支援することで、商店街の回遊性の向上と活性化を図る
- ④地元事業者が食料品・日用品等を扱う店舗や食堂等を開設する費用を補助し、周辺住民の生活利便性の向上を図る



新たな魅力を創出し、人々が交流するまち

- ①公共公益施設の統廃合を図り、旧山口井筒屋宇部店や市役所2期庁舎等へ公共公益機能を配置する
- ②「遊び」「学び」「安らぎ」「交わり」の機能を有し、子育て世代の相談や活動の場ともなる子育て支援拠点「(仮称)子どもプラザ」を整備する
- ③子連れも気軽に訪れ、読書のまちづくりを実践できる「まちなか図書館」を整備する
- ④JAXA「西日本衛星防災利用研究センター」が市内にある強みを活かし、宇宙が身近に感じられる教育施設を整備する
- ⑤宇部市出身のアニメーター、映画監督などに関する作品展を開催するとともに、作品を展示するギャラリー等を整備する
- ⑥健康づくりの実践、情報収集、交流の場となる「拠点」を整備する
- ⑦空き店舗等を活用し、支援を必要とする子ども・若者の居場所づくりやeスポーツなどパラスポーツ体験などのイベントを開催する
- ⑧市民や企業の参加による真綿川での水辺の新たな活用や、にぎわいを創出するイベント等の取組を実施する
- ⑨市立図書館を「読書のまちづくり」の拠点施設として、機能強化、にぎわい創出につながる施設整備を行う
- ⑩旧レッドキャベツ新天町店の空きフロア等を再生し、若者を中心とした様々な人の活動や就労等の支援ができる若者支援施設や健康関連施設等を整備する



《中央町地区の現状と課題》

【居住人口の拡大】

◇：強み ◆：弱み

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆土地区画整理事業により居住機能を確保しながら、商業や業務機能を集積した地区もあるが空き室が見受けられる ◆幅員の狭い道路に、小規模な平面駐車場が散在している ◆道路幅員が狭く、老朽化した建物が密集し、防災面での問題等を抱えている 	<ul style="list-style-type: none"> ○土地の有効活用を図り、職住近接の良好な住環境を整備する必要がある ○密集市街地の解消や防災面の向上を図るまちづくりが必要である

【商業・業務の活力拡大】

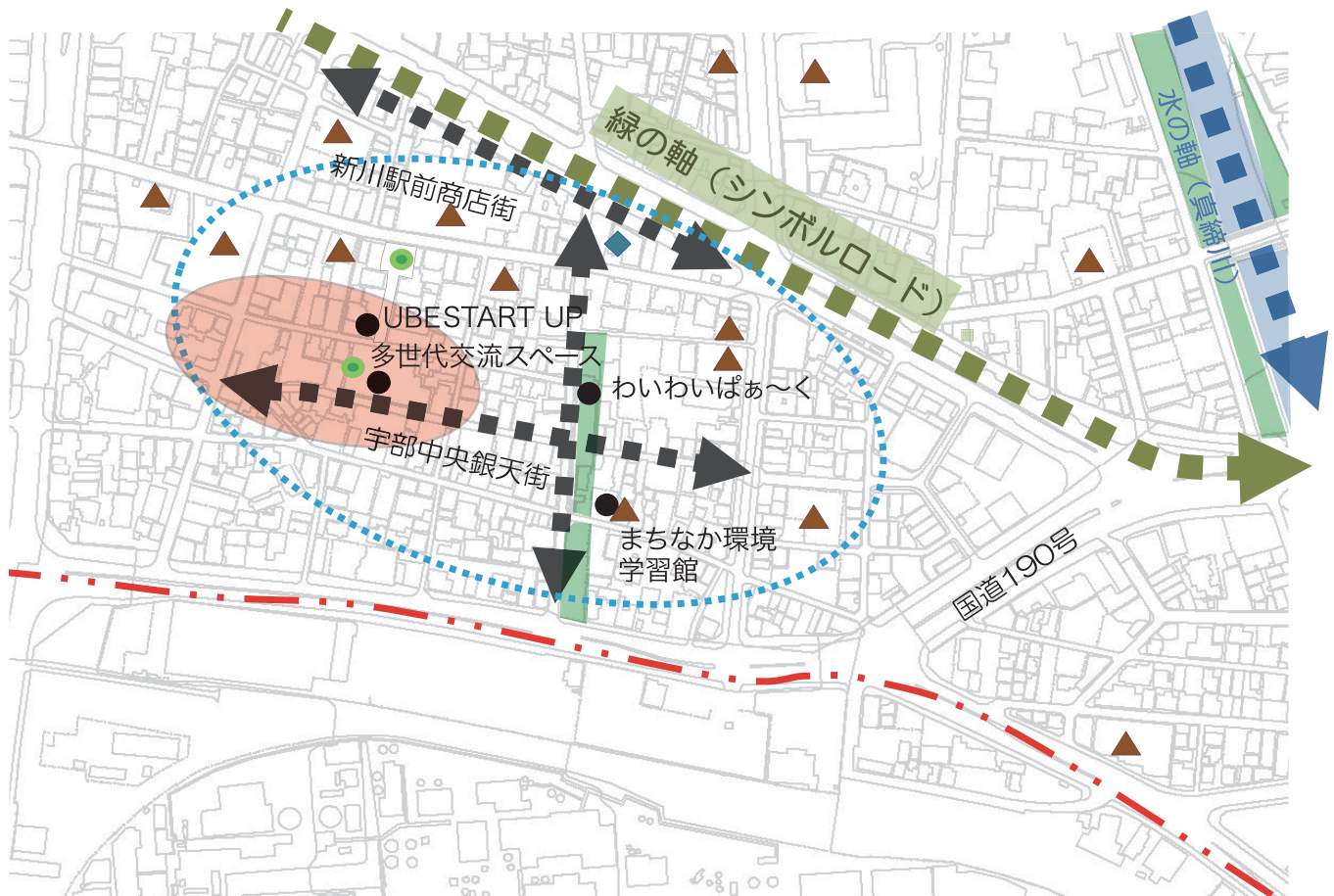
主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆中央銀天街など、空き店舗が多く、商店街の機能が低下している ◆市民アンケートでは「働く場の充実」について、現在の満足度が低く、今後の重要度が高い結果となっている ◇飲食店が多く立地している ◇うべ産業共創イノベーションセンター志(UBE START UP)や宇部SDGs推進センターが立地しており、起業・創業などの支援体制が充実している ◇山口大学が若者クリエイティブコンテナで、まちづくりの研究を行っている(社会連携講座) 	<ul style="list-style-type: none"> ○空き店舗等の解消が必要である ○働く場を整備するとともに、新規起業家等への支援を充実させる必要がある ○新たなビジネスを創出する先導的な施設やICT・IoT環境を整備する必要がある ○飲食のエリアを限定し、飲食店舗を充実させる必要がある









【交流機能強化によるにぎわい創出】

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◇平和通り(シンボルロード)などで「まちなか緑と花の回廊づくり」に取り組んでいる ◇多世代交流スペース等で、定期的にイベント等が開催され、にぎわいの創出に取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ○潤いを感じられ、歩いて楽しめる空間を創出する必要がある ○イベント等の開催を充実させ、さらなるにぎわいの創出を図る必要がある

中央町地区

【位置図】



- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
|  | まちづくりの種地 |  | 病院 (該当なし) |
|  | 公共公益施設 |  | 都市計画公園 |
|  | 金融機関・郵便局 |  | ポケットパーク |
|  | 駐車場 (時間貸) |  | 中心市街地境界線 |

地区の方針と施策



持続可能な開発目標(SDGs)の17ゴールのうちの関連する目標

宇部新川駅や臨海工業地域に隣接した立地を活かし、Society5.0時代に向けて、5Gなどを活用し、うべ産業共創イノベーションセンター志や宇部SDGs推進センターを拠点に新たな挑戦ができるビジネス環境づくりを進める。また、飲食の充実や職住近接の住環境づくりを進める(地域再生計画、宇部多世代共働交流まちづくり基本計画推進中)。

安心して、健康で、快適にくらしせるまち

- ① 平和通りの歩道空間に四季折々の花を植栽し、歩いて楽しめる空間を創出する
- ② 防災面の向上を図るための密集市街地の解消や低未利用地の有効活用などと合わせて、飲食店の充実や共同住宅等の供給支援策により職住近接の良好な住環境を整備する



商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ① 多世代交流スペース周辺を5Gなどの先端技術の活用による、Society5.0時代に対応した環境やビジネス起業創出拠点として早期に整備し、それに対応した新規起業家等への支援を行う
- ② IoT推進ラボの取組を推進し、新ビジネスの創出を促進する
- ③ SDGs推進・活動の取組への支援や情報発信により、新たなビジネスチャンスを生み出す
- ④ 市外事業者の新規オフィス開設への家賃補助や新たな就業者への雇用奨励金等を補助することで、地区内へのオフィス等の立地を促進する
- ⑤ 出店希望者に対するマネジメントや事業継続のための相談業務を展開し、商業・業務機能の拡大を支援する
- ⑥ 起業を志す女性のためにオリジナル商品や逸品の製作・販売の場を提供するとともにプラットフォームづくりを進める



新たな魅力を生み出し、人々が交流するまち

- ① 多世代交流スペース、わいわいばあ〜く(中央街区公園)やその周辺を活用し、「まちなかwakuwakuフェスタ」や「スペインフィエスタ」などの食を中心としたイベントを開催する
- ② 中央町地区のエリアマネジメントを実施する
- ③ わいわいばあ〜く(中央街区公園)をメイン会場として、そこに接続する宇部中央銀天街等と一体的にイルミネーションを設置し、冬の夜のにぎわいを創出する



《宇部新川駅周辺地区の現状と課題》

【居住人口の拡大】

◇：強み ◆：弱み

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆宇部新川駅における鉄道及びバスの乗車人員は、近年横ばいで推移している ◆区域の多くの人口を抱える北口方面の交通結節機能がない 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通の充実を図り、歩いて暮らせるまちづくりを進める必要がある ○公共交通の利便性を高める必要がある ○駅の南北間の移動や中心市街地内への回遊性を高め、交通結節点としての機能強化に取り組む必要がある

【商業・業務の活力拡大】

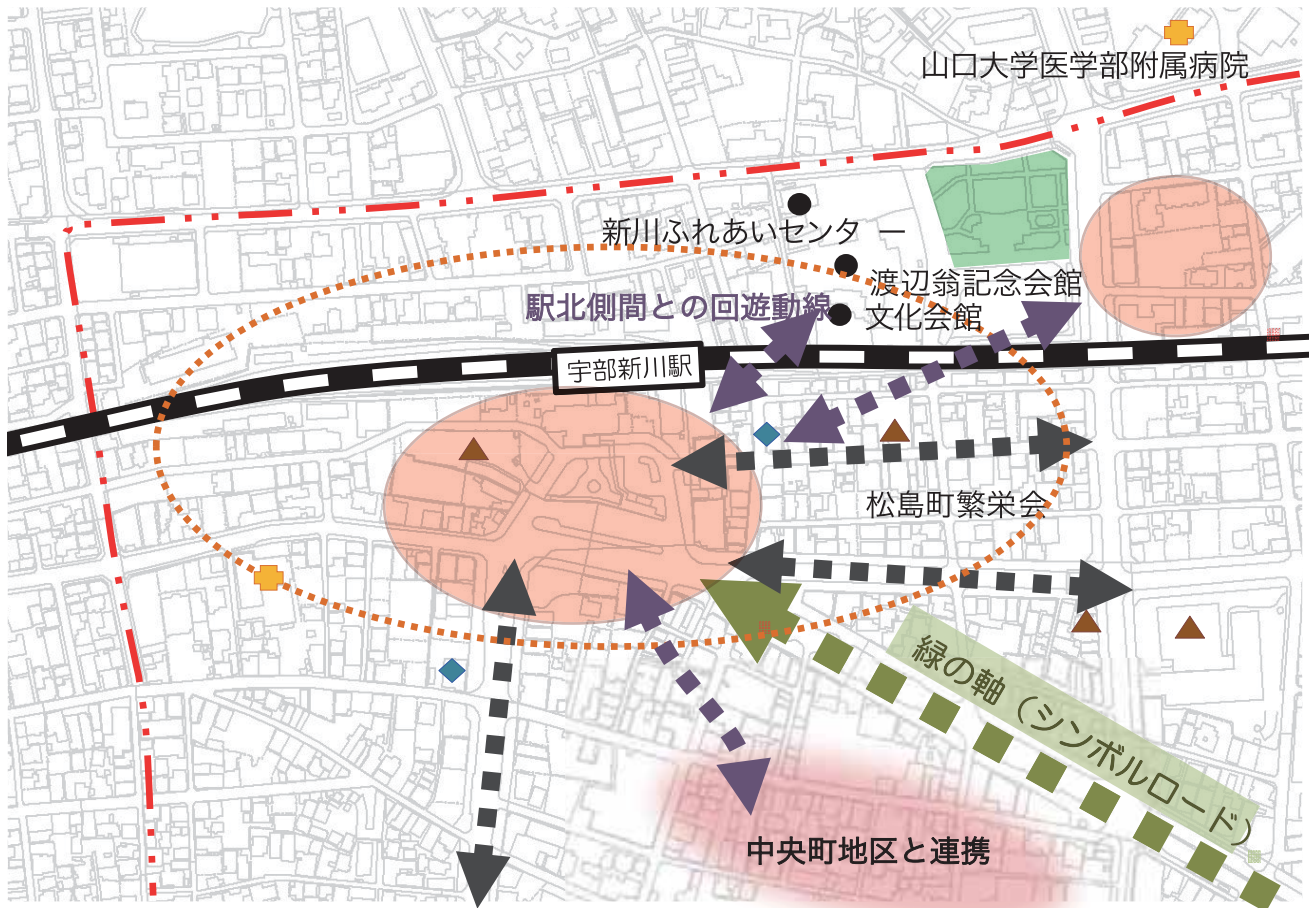
主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆駅周辺には低層の建物が多く、土地の高度利用がなされていない ◆駅の南北ともに、都市機能の集積が乏しい 	<ul style="list-style-type: none"> ○民間投資を導入し、土地の高度利用による居住機能や都市機能の誘導を図る必要がある








【交流機能強化によるにぎわい創出】

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◇中心市街地への玄関口であり、市内外からの来訪者等が多く見込める場所である ◆老朽化した駅舎など、宇部らしさやまちのシンボル性に欠ける ◆歩行者が駅南北間を自由に移動する動線がない ◆駅前広場は車と歩行者の動線が交わり、安全性、利便性に問題がある ◇国の重要文化財である渡辺翁記念会館など文化施設が立地している ◇当地区に隣接し、山口大学医学部附属病院が立地している ◆駅周辺には交流スペース等が少なく、にぎわいが生まれにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ○市の玄関口としてふさわしい駅前広場の再整備を行い、まちに人を呼び込む必要がある ○市内外からの来訪者を呼び込むため、既存の文化施設機能を充実させる必要がある ○山口大学医学部の学生や高校生、子どもなどが集まり、医療・健康について交流できる場が必要である

宇部新川駅周辺地区

【位置図】



	まちづくりの種地		病院
	公共公益施設		都市計画公園
	金融機関・郵便局		中心市街地境界線
	駐車場 (時間貸)		

地区の方針と施策



持続可能な開発目標(SDGs)の
17ゴールのうちに関連する目標

宇部新川駅や駅前広場があり、国の重要文化財である渡辺翁記念会館等の文化施設も集積している立地を活かし、市の玄関口としての魅力ある機能や空間の整備により、まちに人を呼び込み、多くの交流や文化・経済活動が行われるよう、にぎわいの創出を図る。また、土地の高度利用により、宿泊や業務機能の誘致を推進する。

安心して、健康で、
快適にくらせるまち

- ①歩いて暮らせるまちづくりの実現に向け、BRTなど次世代公共交通システムの導入を検討し、将来のまちづくりにふさわしい新しい交通体系を構築する
- ②宇部新川駅を起点に、回遊性、利便性の向上を図る移動手段としてグリーンスローモビリティ等の導入実証を行い、ニューモビリティの導入に向けた取組を推進する

商業・業務など、新たな
ビジネスに挑戦できるまち

- ①駅周辺地区の地権者との合意形成を図り、再開発事業等を推進する
- ②駅周辺の立地を活かして宿泊や業務系の施設を誘致する

新たな魅力を創出し、
人々が交流するまち

- ①市の玄関口としてふさわしい駅前広場を整備する
- ②鉄道やバスなどの既存交通と次世代公共交通システムなどのニューモビリティを繋ぐ交通結節点としての機能強化を図る
- ③南北の歩行者移動の利便性の向上を図る
- ④市民や市内外からの来訪者の交流による文化活動の活性化、魅力的な文化事業により、にぎわいの創出を図る
- ⑤宇部市文化会館にアーティストなどが交流できる拠点を整備する
- ⑥山口大学の学生や高校生、子どもなどが食事をしながら健康等について語り合える交流空間を創出する
- ⑦宇部新川駅舎について、アートフェスタやアーティストインレジデンスなどによる活用を検討し、アートイベント等を開催し、にぎわいの創出につなげる



《中心市街地全域の現状と課題》

【居住人口の拡大】

◇：強み ◆：弱み

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆中心市街地の定住人口は平成26年から減少 ◆中心市街地における高齢化率(34.4%)は、市全体(32.4%)に比べて高い ◆大学などを卒業して就職する年代の市外転出が顕著 ◇建築物や道路等の施設のバリアフリー化を進めている ◇宇部市バリアフリー化マスタープランを策定中である 	<ul style="list-style-type: none"> ○移住定住者の支援を充実させ、居住人口の増加につなげる必要がある ○若者から高齢者まで住んで楽しい居住空間づくりが必要である(再掲) ○建築物や道路等のバリアフリー化をさらに充実させる必要がある

【商業・業務の活力拡大】

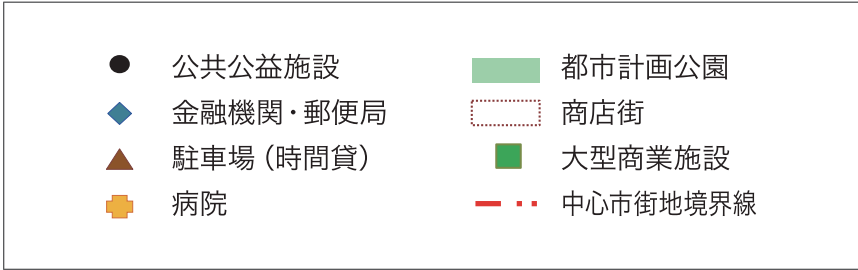
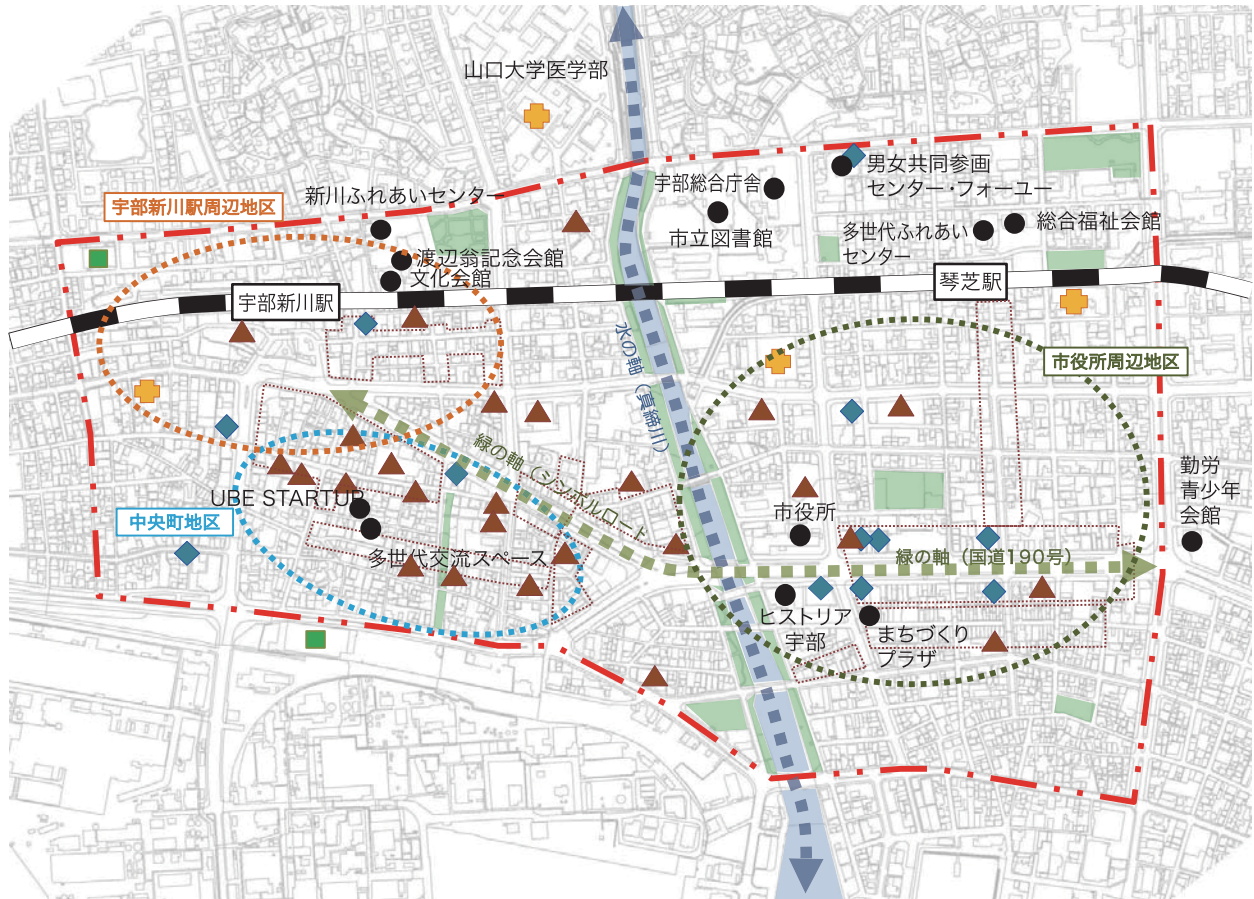
主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆空きビル、空き店舗、空き家が増加している ◆中心市街地の事業所数と従業者数は減少し続けており、市全体に比べて減少の度合いが大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家・空き店舗等の解消が必要である ○新たなビジネスを創出する先導的な施設やICT・IoT環境を整備する必要がある(再掲)

【交流機能強化によるにぎわい創出】

主な現状	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆低未利用地が分散し、その大半が小規模な平面駐車場である(再掲) ◆公共交通の利便性が低い ◇中心市街地を重点地区に位置づけて、ガーデンシティうべを目指した取組を進めている ◇定期的にイベント等を開催し、にぎわい創出の取組を進めている ◆イベント情報などが一元的に管理されておらず、情報発信力が弱い ◆アーティストがまちなかでレジデンス活動する場がない ◇子どもの自由な発想で遊びを展開できるプレーパークに取り組んでいる ◆老朽化等により更新が必要な公衆トイレがある 	<ul style="list-style-type: none"> ○低未利用地の有効活用が必要である ○散在する小規模な駐車場を集約再配置する必要がある ○ガーデンシティうべの重点地区にふさわしい魅力ある空間づくりやイベントの開催が必要である ○イベント開催などのニーズが高く、さらなる充実が必要である ○イベント情報等を効率的かつ効果的に発信する必要がある ○多世代が交流できる場の整備が必要である ○公衆トイレの計画的な更新等が必要である

中心市街地全域

【位置図】



中心市街地全域の施策



持続可能な開発目標(SDGs)の17ゴールのうちの関連する目標

安心して、健康で、快適にくらせるまち

- ① まちなかの公園や歩行者空間に緑や花、彫刻が一体となった魅力ある空間づくりを行う
- ② 建築物等のバリアフリー化に係る改修費用を助成することでバリアフリー化を促進する
- ③ 中心市街地内の空き店舗のリノベーション経費や空き家の解体費助成、建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額を助成し、まちなか居住を促進する
- ④ 若年層の移住定住を促進するため、中心市街地内の空き家物件の情報収集・発信、所有者との交渉、支援やマッチングを行う
- ⑤ 市外からの移住者に対し、転入の際に必要な経費等の一部を助成する
- ⑥ 市外から移住する専門人材(医療、福祉、ICT等)及び一次産業新規従事者に対しては家賃の一部を助成する
- ⑦ 災害時の避難施設やバリアフリー施設などの場所が分かるサインを公共空間に設置する

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ① 中心市街地への5Gなど先端技術の活用により、Society5.0時代に対応した環境整備を行うとともに、スマートシティの基盤づくりを進める
- ② 新規オフィス開設の施設改修費の補助や5G環境を整備した施設を体験するツアーを実施し、首都圏のICT企業等のサテライトオフィスの誘致を図る
- ③ 中心市街地内の商店街の販売促進やファサード整備、食料品店等開設に係る支援を行う(市役所周辺地区の施策に再掲)

新たな魅力を創出し、人々が交流するまち

- ① 中心市街地へのアクセスと回遊性向上のため、散在する小規模平面駐車場を集約する
- ② 中心市街地内の商業施設等に対し、点字メニューなどのコミュニケーション支援やバリアフリー化改修の費用を助成する
- ③ 中心市街地の空き家、空き店舗を活用し、世代を超えたまちなか交流の場をつくる
- ④ 子育て、介護・障害、福祉、労働、交通等に関するワンストップ相談(全世代型何でも相談)窓口の開設と活動を支援する
- ⑤ 中心市街地でのイベント情報、観光関連情報を一元的に管理・運用し、情報発信のためのデータベース構築とアプリを開発する
- ⑥ 国道190号を歩行者天国にした市民総参加の「宇部まつり」や食を中心としたイベントなどを開催する
- ⑦ アート作品の制作、展示、ワークショップなどのまちなかアートフェスタを開催する
- ⑧ まちなかアーティストインレジデンス活動の拠点整備やレジデンス活動の支援を行う
- ⑨ 花に関するイベントを開催するほか、ガーデンシティうべの魅力を世界に発信するイベントも開催する
- ⑩ 夜の回遊性づくりとして中心市街地に点在する彫刻のライトアップとデジタルコンテンツを使ったイベントを開催する
- ⑪ 神原公園を拠点として、子どもの自由な発想で遊びを展開できるプレーパークを実施することでにぎわい創出を図る
- ⑫ 参加店の商品・サービスを掲載した冊子を作成し、商品やサービスを提供するスタンプラリーを開催する
- ⑬ 利用者にとって、安心して快適な公衆トイレを提供できるよう計画的な更新や柔軟性を持った管理をする

2 各施策の実施主体とスケジュール

(1) 市役所周辺地区

■ 実施 ■ 調整・検討

方針	番号	事業名	実施主体	年度					事業種別
				R2	R3	R4	R5	R6	
安心して、健康で、快適に暮らせるまち	①	【本庁舎建設事業】 市役所の建替えを行うとともに、デジタル市役所の構築並びに新庁舎広場を整備	宇部市	■					ハード
	②	【市役所周辺地区整備事業】 歩行者空間の質的向上を図り良好な居住空間として整備	宇部市	■					ハード
	③	【宇部新天町名店街区再生事業】 新天町名店街区を見直し、複合ビルの整備	まちづくり会社 商店街	■		■			ハード
	④	【中心市街地都市機能居住誘導事業】 空き家の解体費助成、建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額を助成し、まちなか居住を促進	宇部市	■					ソフト
商業業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち	①	【大型空き店舗等利活用事業】 旧山口井筒屋宇部店や商店街空き店舗等の活用。カフェや魅力的店舗の誘致など。	宇部市 まちづくり会社 民間事業者	■					ハード
	②	【市役所周辺地区駐車場整備事業】 集客施設等の利便性の向上のために、利用しやすい駐車場を配置	宇部市 民間事業者	■					ハード
	③	【まちなか商業応援事業】	宇部市	■					ソフト
	④	商店街の販売促進やファサード整備等の支援、店舗や食堂等の開設費補助など							
新たな魅力を創出し、人々が交流するまち	①	【公共施設ストックマネジメント事業】 公共公益施設の統廃合の検討	宇部市	■					ソフト
	②	【子育て支援施設整備事業】 子育て支援拠点となる、子どもプラザを整備	宇部市 民間事業者	■					ハード
	③	【まちなか図書館整備事業】 読書のまちづくりを実践できる、まちなか図書館を整備	宇部市 民間事業者	■					ハード
	④	【宇宙教育施設整備事業】 宇宙が身近に感じられる教育施設を整備	宇部市 民間事業者	■		■			ハード
	⑤	【アートギャラリー整備事業】 作品を展示する、ギャラリー等を整備	宇部市 民間事業者	■					ハード
	⑥	【まちなか健康づくり展開事業】 健康づくりの拠点をまちなかに展開	宇部市 民間事業者	■					ソフト
	⑦	【まちなか子ども若者支援事業】 若者の居場所づくりやイベントの開催	宇部市 民間事業者	■					ソフト
	⑧	【宇部版ミズペリング・プロジェクト事業】 真締川における水辺を活用したプロジェクトの開催	民間事業者	■					ソフト
	⑨	【読書のまちづくり拠点事業】 市立図書館を読書のまちづくりの拠点として整備	宇部市 民間事業者	■		■			ハード
	⑩	【新天町地区大型空き店舗等利活用事業】 旧レッドキャバツ新天町店空き店舗等の活用	宇部市 民間事業者	■		■			ハード

(2) 中央町地区

■ 実施 ■ 調整・検討

方針	番号	事業名	実施主体	年度					事業種別
				R2	R3	R4	R5	R6	
快適に暮らせるまち 安心で、健康で、 快適に暮らせるまち	①	【平和通り都市再生整備事業】 平和通りの歩道空間に四季折々の花を植栽し、歩いて楽しめる空間を創出	宇部市 ・ 市民	■					ハード
	②	【中央町地区密集市街地整備事業】 密集市街地や低未利用地の解消に合わせ、飲食店の充実や共同住宅等の供給支援により職住近接の良好な住環境を整備	宇部市 ・ 地区内権利者	■	■	■	■	■	ハード
商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち	①	【中央町地区起業拠点整備事業】 5Gなどの先端技術の活用により、Society5.0時代に対応した環境やビジネス起業創出拠点を整備し、それに対応した新規起業家等への支援	宇部市 ・ まちづくり会社 ・ 民間事業者	■	■	■	■	■	ハード
	②	【IoT推進ラボ推進事業】 IoT推進ラボの取組を推進し、新ビジネスの創出を促進	宇部市 ・ 民間事業者	■	■	■	■	■	ソフト
	③	【オープンイノベーション・SDGs推進事業】 SDGs推進・活動の取組への支援や情報発信により、新たなビジネスチャンスを創出	宇部市 ・ 民間事業者	■	■	■	■	■	ソフト
	④	【まちなかオフィス等立地促進事業】 市外事業者の新規オフィス開設への家賃補助や新たな就業者への雇用奨励金等を補助することで、地区内へのオフィス等の立地を促進	宇部市	■	■	■	■	■	ソフト
	⑤	【出店サポートセンター事業】 出店希望者に対するマネジメントや事業継続のための相談業務を展開し、商業・業務機能の拡大を支援	まちづくり会社	■	■	■	■	■	ソフト
	⑥	【女性起業・創業サポート事業】 起業を志す女性のためにオリジナル商品や逸品の製作・販売の場を提供するとともにプラットフォームづくりを進める	まちづくり会社 ・ 民間活動団体	■	■	■	■	■	ソフト
新たな魅力交流するまち、 人々が交流するまち	①	【まちなかイベント開催事業】 多世代交流スペース、わいわいばぁ〜く(中央街区公園)やその周辺を活用し、「まちなかwakuwakuフェスタ」や「スペインフェスタ」などの食を中心としたイベントを開催	宇部市 ・ 民間活動団体 ・ 民間事業者	■	■	■	■	■	ソフト
	②	【多世代交流スペース活用事業】 中央町地区のエリアマネジメントを実施	山口大学	■	■	■	■	■	ソフト
	③	【サンタクロースロード事業】 わいわいばぁ〜く(中央街区公園)をメイン会場として、そこに接続する宇部中央銀天街等と一体的にイルミネーションを設置し、冬の夜のにぎわいを創出	民間活動団体	■	■	■	■	■	ソフト

(3) 宇部新川駅周辺地区

■ 実施 ■ 調整・検討










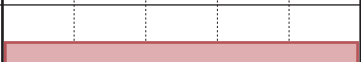



方針	番号	事業名	実施主体	年度					事業種別	
				R2	R3	R4	R5	R6		
快適に暮らせるまち 安心して、健康で、 ビジネスに挑戦できるまち	①	【次世代公共交通システム導入事業】 歩いて暮らせるまちづくりの実現に向け、BRT など次世代公共交通システムの導入を検討し、 将来のまちづくりにふさわしい新しい交通体系 を構築	宇部市 ・ 交通事業者							ハード
	②	【ニューモビリティ導入事業】 宇部新川駅を起点に、回遊性、利便性の向上を 図る移動手段としてグリーンスローモビリティ 等の導入実証を行い、ニューモビリティの導入 に向けた取組を推進	宇部市 ・ 民間事業者							ソフト
商業・業務など、新たな ビジネスに挑戦できるまち	①	【宇部新川駅周辺地区整備コーディネート事業】 駅周辺地区の地権者との合意形成を図り、再開発 事業等を推進	宇部市 ・ 地区内権利者 ・ 民間事業者							ソフト
	②	【宇部新川駅周辺地区整備事業】 駅周辺の立地を活かして宿泊や業務系の施設を 誘致	宇部市 ・ 地区内権利者 ・ 民間事業者							ハード
新たな魅力を創出し、人々が交流するまち	①	【宇部新川駅前広場整備事業】 市の玄関口としてふさわしい駅前広場を整備	宇部市 ・ 交通事業者							ハード
	②	【交通結節点機能強化事業】 鉄道やバスなどの既存交通と次世代公共交通 システムなどのニューモビリティを繋ぐ交通結節 点としての機能強化	宇部市 ・ 交通事業者							ハード
	③	【宇部新川駅南北移動円滑化事業】 南北の歩行者移動の利便性の向上	宇部市 ・ 交通事業者							ハード
	④	【魅力的な文化促進事業】 市民や市内外からの来訪者の交流による文化 活動の活性化、魅力的な文化事業により、にぎ わいの創出	宇部市 ・ 文化創造財団 ・ 民間活動団体							ソフト
	⑤	【アーティスト交流拠点整備事業】 宇部市文化会館にアーティストなどが交流できる 拠点を整備	宇部市 ・ アーティスト ・ 民間事業者							ハード
	⑥	【健康交流拠点整備事業】 山口大学の学生や高校生、子どもなどが食事を しながら健康等について語り合える交流空間を 創出する	宇部市 ・ 山口大学 ・ 民間事業者							ソフト
	⑦	【宇部新川駅アートイベント開催事業】 宇部新川駅舎をアートフェスタ等による活用を 検討し、アートイベント等を開催	まちなか ・ アートフェスタ ・ 実行委員会							ソフト

(4) 中心市街地全域

■ 実施 ■ 調整・検討

方針	番号	事業名	実施主体	年度					事業種別
				R2	R3	R4	R5	R6	
安心して、健康で、快適に暮らせるまち	①	【まちなか緑と花の回廊づくり事業】 まちなかの公園や歩行者空間に緑や花、彫刻が一体となった魅力ある空間づくりを行う	宇部市・市民	■					ハードソフト
	②	【中心市街地バリアフリー促進事業】 建築物等のバリアフリー化に係る改修費用を助成し、バリアフリー化を促進	宇部市・民間事業者	■					ソフト
	③	【中心市街地都市機能居住誘導事業(再掲)】 中心市街地内の空き店舗のリノベーション経費や空き家の解体費助成、建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額を助成し、まちなか居住を促進	宇部市	■					ソフト
	④	【空き家活用移住プログラム事業】 若年層の移住定住を促進するため、中心市街地内の空き家物件の情報収集・発信、所有者との交渉、支援やマッチングを行う	まちづくり会社	■					ソフト
	⑤	【Uターン奨励助成金事業】 市外からの移住者に対し、転入の際に必要な経費の一部を助成するとともに、引越し・仲介手数料等を上乘せ支援	宇部市	■					ソフト
	⑥	【専門人材誘致家賃助成金事業】 市外から転入する専門人材(医療、福祉、ICT等)及び一次産業新規従業者に対し、中心市街地に居住するための家賃の一部を助成(上乘せ支援)	宇部市	■					ソフト
	⑦	【避難施設・バリアフリー施設等サイン設置事業】 災害時の避難施設やバリアフリー施設などの場所が判るサインを公共空間に設置する	宇部市・民間活動団体	■					ハード
商業・業務など新たなビジネスに挑戦できるまち	①	【5G・新ビジネス創出事業】 中心市街地への5Gなど、先端技術の活用により、Society5.0時代に対応した環境整備を行うとともに、スマートシティの基盤づくりを進める	宇部市・民間事業者	■					ソフト
	②	【ICTサテライトオフィス等誘致促進事業】 新規オフィス開設の施設改修費の補助や5G環境を整備した施設を体験するツアーを実施し、首都圏のICT企業等のサテライトオフィスの誘致を図る	宇部市	■					ソフト
	③	【まちなか商業応援事業(再掲)】 商店街の販売促進やファサード整備等の支援、店舗や食堂等の開設費補助など	宇部市	■					ソフト

 実施
  調整・検討

方針	番号	事業名	実施主体	年度					事業種別
				R2	R3	R4	R5	R6	
新たな魅力を創出し、人々が交流するまち	①	【まちなか駐車場集約促進事業】 中心市街地へのアクセスと回遊性向上のため、 散在する小規模平面駐車場を集約	まちづくり会社 ・ 民間事業者						ハード ソフト
	②	【商業施設コミュニケーション支援事業】 中心市街地内の商業施設等に対し、点字メニュー などのコミュニケーション支援やバリアフリー化 改修の費用を助成	宇部市						ソフト
	③	【ご近所ふれあいサロン事業】 中心市街地の空き家、空き店舗を活用し、世代を 超えたまちなか交流の場をつくる	宇部市 ・ 民間事業者						ソフト
	④	【全世代型何でも相談事業】 子育て、介護・障害、福祉、労働、交通等に関する ワンストップ相談(全世代型何でも相談)窓口の 開設と活動を支援	宇部市 ・ 民間事業者						ソフト
	⑤	【広域情報集約発信事業】 中心市街地でのイベント情報、観光関連情報を 一元的に管理・運用し、情報発信のためのデータ ベース構築とアプリを開発	まちづくり会社						ソフト
	⑥	【宇部まつり等開催事業】 国道190号を歩行者天国にした市民総参加の 「宇部まつり」や食を中心としたイベントなどを 開催	まつり 実行委員会						ソフト
	⑦	【まちなかアートフェスタ開催事業】 アート作品の製作、展示、ワークショップなどの まちなかアートフェスタを開催	まちなか アートフェスタ 実行委員会						ソフト
	⑧	【まちなかアーティストインレジデンス活動事業】 まちなかアーティストインレジデンス活動の 拠点整備やレジデンス活動の支援	宇部市 ・ 民間事業者						ソフト
	⑨	【ガーデンシティうべ促進事業】 花に関するイベントを開催するほか、ガーデン シティうべの魅力を世界に発信するイベントも 開催	宇部市 ・ 民間事業者						ソフト
	⑩	【彫刻×デジタルコンテンツ創造事業】 夜の回遊性づくりとして中心市街地に点在する 彫刻のライトアップとデジタルコンテンツを使っ たイベントを開催	宇部市 ・ 民間事業者						ソフト
	⑪	【まちなかプレーパーク事業】 神原公園を拠点として、子どもの自由な発想で 遊びを展開できるプレーパークを実施すること でにぎわい創出	宇部市 ・ 市民						ソフト
	⑫	【ワンコイン・パスポートdeスタンプラリー事業】 参加店の商品・サービスを掲載した冊子を作成し、 商品やサービスを提供するスタンプラリーを開催	宇部 商工会議所						ソフト
	⑬	【まちなか公衆トイレ更新事業】 老朽化等により更新が必要な公衆トイレに ついて改修整備を実施することで、利用者にと って安心で快適な公衆トイレを提供	宇部市						ハード